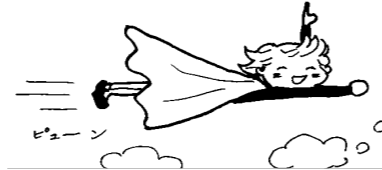


●そういえば・・・

市長の公約の中で、私が一般質問をして、検討してくれるという答弁をいただいた「障がい児の学童保育」の件ですが、これがそのまま入っていました。(議事録参照)

市長の公約の中では、4年以内に実行とありましたが、私の質問の真似の為に、何もわかっていない。実行していただけるのなら、どうか今すぐをお願いします。

私の所に相談に来た子は、今中学1年生で、今必要なのです。4年も待っていたら卒業してしまいます。 → これが私の唱えていた行政のスピード化の必要性です。



●最近の生活保護担当の職員は・・・

私の所に相談に来た、生活保護受給者の方、3人が3人とも、担当職員の横柄さを嘆かれていました。もちろん職員全員ではありません。はっきりいえば2人の職員です。生活扶助を頂いている方達は、どうしようもなく、申し訳ないと思いつつながら扶助を受けているのです。もう少し、やさしく対応できないものでしょうか。

おだきょんは、その2人の職員に言いたい。

「扶助費はあなたが出しているわけではないでしょう？
強く言われて心を痛めている人のことも考えてほしい。
十分な職員教育をお願いします。」



(ちなみに、生活保護費は、国が3分の2、後の3分の1を県と市がだしています。)

おだきょんに対する要望・相談(24) 1人で悩まずに相談にきてください。

市民さん

「反抗ばかりする様になった子に、どの様に接したらいいですか？」

おだきょん

「反抗期は、自立と自律を獲得するのに必要な時期ですが、何でも反抗期だと片付けてしまうと本質を見誤る事があります。親子関係の不安定さに原因がある場合は、もう1度親子の信頼関係をつくり直す作業が必要ですね。」



市民さん(幼稚園児をお持ちの方)

「子どもの動作が遅くて困ります。どうすればよくなりますか？」

おだきょん

「幼稚園や小学校の時間に間に合うなら良しとして、子どもの性格と割り切り、なるべく長い目でみてあげてください。」

ご自分のお子さんを、絶対に他人と比べてはいけません。子どもにも自尊心があります。まず自信をつけてあげましょう。

4 また、次回にお会いしましょう！！

教育

おだきょん通信34号

福祉



おだきょん

前鴻巣市議会議員 無所属

本気で鴻巣を考えています！！
少子・高齢社会の「今」
政治に「女性」が必要です。

発行/京子フォーラム 編集/織田京子
市民相談事務所:鴻巣市鴻巣 1066-1 常久ビル 2F
TEL 048-543-8622
FAX 048-543-8625
ホームページ <http://odakyon.com>
メール odakyon@amber.plala.or.jp
自宅 鴻巣市宮地1-2-31
<略歴>
平成15年 市議初当選
平成18年 文教福祉常任委員会委員長
平成19年 市議会副議長
平成21年 議会運営委員会委員長
平成22年5月市長選出馬のため辞職
座右の銘: 継続は力なり



市民の皆様、市長選挙の時は応援していただき
本当にありがとうございました！！



地元産まれでもなく、しがらみのない私が、
8年間の市議の実績と公約だけで、1万人に近
とは、とても嬉しく、有難い事と心から思っています。

日本武道館がいっぱいになる人数の方に応援していただいたのですから、これはすごい事だと思いました。私は幸せ者です♡♡

早い時期からの、高齢者対策と24時間安心してかかれる開業医もまじえての中核病院を建設したいと立候補したのですが、叶いませんでした。

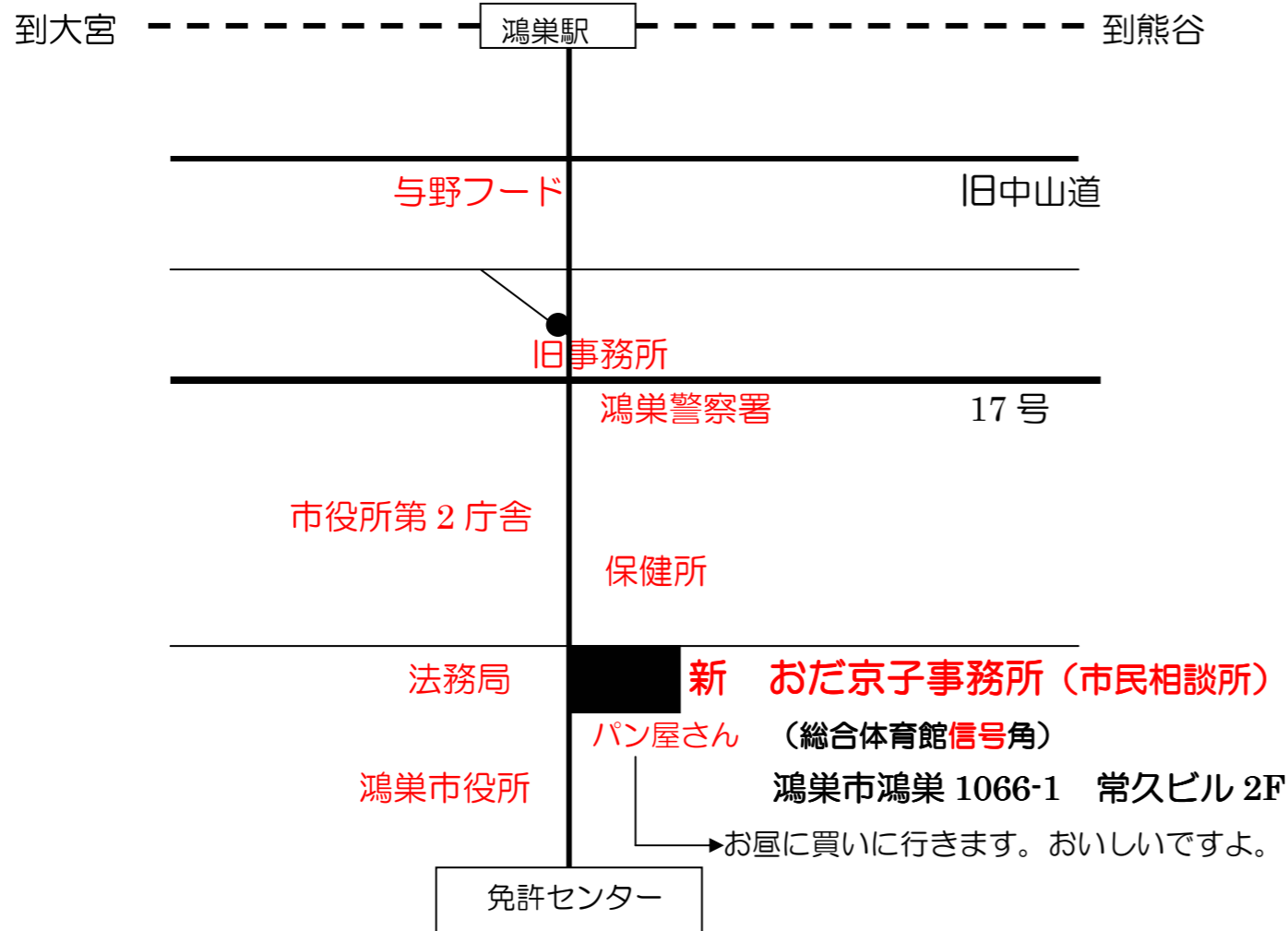
これからは、原口市長に福祉についても力をいれていただき、ぜひとも、鴻巣市を住み易いまちにしていただきたいと思います！

おだ京子事務所移転のお知らせ



心機一転、一からやり直そうと、**事務所を移転**いたしました。

無料の市民相談所は、継続中です。 今度は2階ですので、足の不自由な方や、ひざの悪い方にはご不便をおかけしますが、下まで来ていただければ、介添えいたします。宜しくお願ひします。 **電話・FAX・メールアドレスは変わりません。そのままです。**



今、色々な資格の取得のための勉強をしています。皆様の負託に全力で取り組みます。
10月現在、「親学アドバイザー」の資格を取得中。

●選挙中は、市内中を回らせていただき、沢山の方にお会いしました。

- ・これから病院に行くと言っていたおばあちゃん、お元気ですか？
病気はいかがですか？
- ・塾帰りで疲れたよ。と言っていた僕、勉強がんばっているかな？
- ・突然病気になって救急車で運ばれたら、どこに連れて行かれるのか心配だ。と言っていたおじさん、ごめんね。また頑張るからね。
- ・バス停で手を振ってくれた女性の方達、ありがとう！



市長選は私にとって、沢山勉強をさせていただきました。市民の皆様の温かさも感じました。早く、しがらみや思惑がなく、市民にとって良いことをしてくれる人が純粋に選ばれる市になるといいですね・・・(それから投票率も上がらないといけない。)

★でも嬉しい事があったんです！！

私が選挙中に、街頭で叫んでいた事が、2つ、市でなされる事が決まりました。それは、○吹上の支所の所に、教育施設をつくる事。北側にも規模は小さくなりますが**公民館を作る事。** もう1つは、○小学校の給食は合併後の統合を、市では、給食センターにしようとしていたのですが、私が提案していた**自校式にする事に決まりました。**(温かい食事・リクエスト給食・アレルギー対応・建設費の縮減・地元商店の活用のため)

＜この件に関して、吹上の鎌塚5丁目にお住まいのMさんご夫婦からお手紙をいただきました。＞

織田さんが炎天下、方々を回ってくれ、公民館問題を知らせて関心をかきたててくださったからこそ、**地域の声を原口市長もとうとう無視できなくなりました。**ありがとうございます。候補者という織田さんの立場と熱意がなければ、候補地からはずされていた、支所の所に教育施設が建つ事など、私たち一部の者ではとてもできなかったでしょう。

どうか、これからも、私達の声の代弁者として、ご活躍していただき、病院の問題にも、特に産婦人科を増やしていく事にも取り組んでいってください。応援しています。かしこ

おだきょんは、市民の皆様の生活の安寧のために、**これからも働きます！！**
幸福という、**永遠のテーマ**に挑んで参ります。 **私ができなくても、誰かがしてくればいいのです。** 誰の手柄というのではなく、市民の皆様が、住み易いまちになればいいのです。これからは多くの皆様が選んだ原口市長に託したいと思います。